

きものの髪型

私のヘアスタイル
教えます!

せっかくすてきなきものなのだから、トータルコーディネートで合わせて楽しみたいですね。きものを着るときに困るのは髪型、誰しもが悩んだ経験があるのではないのでしょうか。難しい髪型は1人ではできないし、時間がかかるもの……そんな悩みを解決する「私のヘアスタイル教えます!」。柝さんはどんな髪型できものを楽しんでいるのでしょうか。

写真/内田祐介



今月の読者モデル

埼玉県在住
高篠智子さん
きもの歴 5年
会社員

上品な雰囲気の方。書道習っていらっやあって、日本独自の文化での書道パフォーマンスを、きもののできるよう勉強中なのだそうです。「書道のほかに茶道も習ってみたい!」と、日本文化をこよなく愛するおひとりです。

どんなきものにも合う 基本のアップヘア

用意するもの

ブラシ、ヘアローション、ホットカラー、ヘアワックス、かんざし、ヘアスプレー



1

髪をブラシでとかし、ヘアローションをかけます。トップの髪をとり、くしで逆毛を立てます。



2

トップの髪の下に、すき毛を入れて髪を盛り上げます。



3

すき毛を包み込むように覆い、髪をねじってヘアピンで留め、すき毛を固定します。



4

前髪をくしでとかして、ヘアカーラーを外巻きにつけます。



5

髪をサイドとバックに分けます。サイドはくしでとかします。



紹介していただいたのは
林 良江さん

・「和創美」代表
・きもの&礼装コンサルタント ほか
多種多様な資格を持ち、和創美の代表として数多くのイベントを主催。日本文化、きもの、おしゃれを愛する人のネットワークづくりをされています。

HP: <http://www.wasoubi.jp>

和創美 | 検索



10

前髪のヘアカーラーをとって、ヘアスプレーをかけて流します。



8

ヘアワックスにヘアローションを混ぜ、サイドの髪につけてつやを出します。ねじってすき毛に巻きつけ、ヘアピンで留めます。



6

バックの髪にヘアローションをかけて、二つに分け、ホットカーラーで巻きます。



9

バックの髪のホテルカーラーをとり、まとめてねじります。毛先を上げてすき毛を隠します。かんざしを後ろからまっすぐ挿し、ねじって留めます。



7

盛った髪の下あたりにヘアピンですき毛をつけます。

〈ポイント〉

9で毛先を上げるとき、顔も上げるとまとめやすくなり、えり足部分がきれいに仕上がります。かんざしだけでは落ちてこないか心配な方は、ヘアピンを見えないように挿し固定すると安心です。



和のポータルサイト「花saku オンライン」では、ご紹介した髪型を動画で楽しめます。詳しくは <http://www.sakuracom.net> 「花saku オンライン」検索